

研究紀要『災害復興研究』投稿規程

本誌は、被災者支援・復興まちづくり・復興法制度・復興報道・NPO・NGO・災害ボランティアなど災害復興に関する実証的・理念的研究、評論、実践報告、資料解説、講演記録などを掲載する。

- (1) 投稿論文は、未公表のものに限る。
- (2) 投稿資格は、原則として本研究所研究員に限る。また、共同論文は、少なくとも執筆者の一人が本研究所研究員であることが必要である。ただし、研究所研究員から推薦があり編集委員会が認めた日本災害復興学会員である場合、特別に執筆依頼する場合はその限りでない。
- (3) 投稿原稿の採否決定、および修正は編集委員会の審査を経て行われる。ただし、編集委員会が認めるものについては、その限りではない。
- (4) 「関西学院大学災害復興研究」に掲載された文章については、関西学院大学災害復興制度研究所がすべて著作権を保有する。
- (5) 投稿原稿の構成は以下の通りとする。
 - (ア) 第1ページには、原稿の種別（論文、研究ノート、報告、評論、解説、講演記録など）、和文・英文のタイトル、著者名、所属、連絡先を記す。
 - (イ) 第2ページから原稿本文となる。本文冒頭には和文タイトル、著者名、和文要約、キーワードを記す。
 - (ウ) 論文の場合は、最終ページに英文の論文タイトル、英文のアブストラクト、英文のキーワードを記す。論文以外は不要。
 - (エ) 要約は、和文は500字程度、英文のアブストラクトは100～175語、キーワードは3～5語とする。
- (6) 投稿原稿はワープロ打ち・横書きを原則とし、A4用紙で横40字（全角換算）、縦30行とする。原稿量の目安は、次の通りとする。

論文・研究ノート・報告	20,000字～30,000字
解説・評論	5,000字以内
- (7) 投稿原稿は、電子データ（CDもしくはFD）とプリントアウトした副本3部を添付すること。
- (8) 電子データ、副本は採否にかかわらず返却しない。